

シールド総合管理システム



多岐に亘る掘進管理データを一元化し、異常発生の兆候を捉え、トラブルを未然に防止

合理化技術 高速・長距離施工技術 岩盤・高水圧対応技術 自動化・省力化技術 拡幅/地中分岐・合流技術 防災技術 セグメント関連技術 その他関連技術

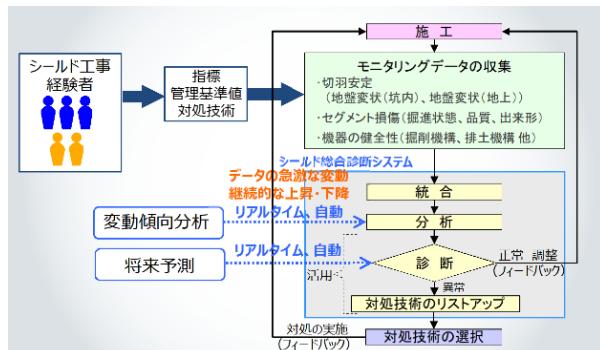
お客様のメリット

- シールド掘進で重要な各種データを一元的に管理することができます。
 - アラート機能によりトラブルの予兆を段階的に警告し、その対処技術を速やかに表示します。
 - クラウド機能を利用することで、スマートフォン等により遠隔で監視することができます。

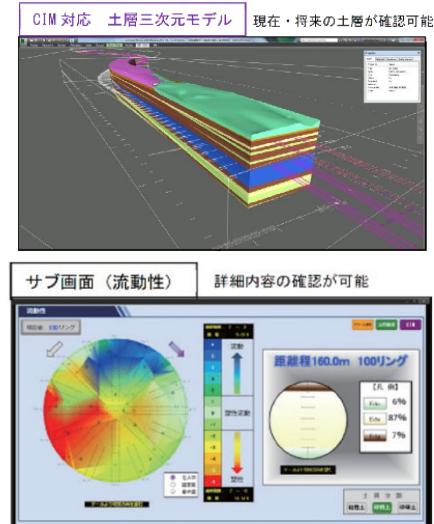
技術の特徴

シールド工事の掘進管理は、掘進中に得られるデータの管理が重要ですが、データが膨大であることや、複数の項目を同時に管理する必要があり、現場職員やマシンオペレーターの経験による判断だけではトラブルの予兆を見落とすリスクがあります。

シールド総合管理システムは、収集したモニタリングデータを統合し、変動傾向の分析と将来予測による診断および対処技術のリストアップをリアルタイムかつ自動的に行うものです。本システムの導入により、人の経験や熟練度に左右されることなく、異常発生の兆候を正確に捉え、トラブルを未然に防止することが可能です。



システム概念図



システム画面

実績・事例

工事名：東京外かく環状道路
本線トンネル（北行）大泉南工事
発注者：中日本高速道路株式会社



For a Lively World

品質向上

730 縮減

安全向上

環境配慮

維持管理

SH-0401